

一般社団法人静岡県設備設計協会
平成26年度第2回理事会議事録

- 1 開催場所 一般社団法人静岡県設備設計協会事務所
- 2 開催日時 平成26年7月25日（金）午後3時から午後6時まで
- 3 現在理事数及び定足数 現在数8名、定足数4名
- 4 出席理事 三ツ井幹雄、美和静男、山森繁、佐野富士雄
植田賢司、名波睦生、神谷保孝、齊藤隆幸
- 5 出席監事
- 6 その他出席者 村松 宏、杉山敬、市川倫代
- 7 決議事項
 - (1) 第1号議案 創立50周年記念事業について
 - (2) 第2号議案 会員の入会審査について
- 8 報告事項
 - (1) 業務執行理事の職務執行状況報告について
 - (2) 平成26年度年会費の納入状況について
 - (3) 会員の入退会について
 - (4) 委員会報告について
 - (5) 地区会報告について
 - (6) 協会経理について
 - (7) その他
- 9 会議の経過概要及びその結果
 - (1) 開会
司会者の山森繁専務理事から開会が宣せられた。
 - (2) 会長挨拶
三ツ井幹雄会長から挨拶がされた。
 - (3) 定足数確認
山森繁専務理事から、本日の出席理事は8名で定款第32条の規定に基づき定足

数の充足を確認し理事会が成立していることが報告された。

(4) 議長及び議事録署名人

山森繁専務理事から、議長には定款第 31 条の規定に基づき三ツ井幹雄会長が当たること、及び議事録署名人には定款第 33 条の規定に基づき三ツ井幹雄会長と、中村健一監事が欠席のため、名波睦生理事がなることが報告された。

(5) 議事

〈決議事項〉

① 第 1 号議案 創立 50 周年記念事業について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から議案の説明がされた。

議長は出席者から意見を聞いた後、『50 周年記念事業を行うことについては理事全員の賛成を得たので開催することとする。現在の役員の任期は今年度までであるが、今年度出来る限りの事をやって次の役員へ渡していきたい。実行委員会を立ち上げ、実行委員長が中心となって記念事業について決めていくこととなるが、会員数が少ないので全員がなにかしらの役を受け持つこととなると思う。講演会、来賓、会場、日時等他への根回しは現在の役員が決めておいた方がよい。』ことを提案した。議長は、開催日と会場について出席理事に意見を求め、開催日は平成 27 年 11 月 6 日（金）又は 11 月 20 日（金）、会場はホテルアソシア静岡又はホテルセンチュリー静岡を候補とし、事務局がホテルと交渉することとした。議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

② 第 2 号議案 会員の入会審査について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から議案の説明がされた。議長より、年会費について、入会時期は会社によりまちまちなので一律一年分もらうのではなく、一年を 4 分割し、入会時期を考慮し会費の軽減を図る方がよいのではないかという提案がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

〈報告事項〉

① 報告事項 1 業務執行理事の職務執行状況報告について

議長は、山森繁専務理事に趣旨説明を求め、山森繁専務理事から業務執行理事の職務執行状況報告の根拠（法律及び定款）及び報告期間について説明がされた。

その後、順次、三ツ井幹雄会長、美和静男副会長、山森繁専務理事からそれぞれ職務執行状況の報告がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

② 報告事項2 平成26年度年会費の納入状況について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

③ 報告事項3 会員の入退会について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

また、会員の名簿（会員データ）を事務局で作成してあるが、これをホームページの正会員室に掲載し皆に役立ててもらいたいとの提案があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

④ 報告事項4 委員会報告について

議長は、名波睦生総務委員長、佐野富士雄技術委員長、神谷広報委員長に説明を求め、順次説明がされた。

総務委員会では、建築五団体賀詞交歓会は開催に向けて今後検討していく事、会員交流会（忘年会）は12月12～13日にホテルアンピア松風閣で開催、案内は11月1日に出す事、県設備課との意見交換会は理事のみの出席とせず、正会員全部に出欠を求めることとする（人数制限あり）事を報告した。

技術委員会では、技術講習会について委員会で決定した事を報告、共同事業推進委員会は、今年度研修旅行を計画しており、来年の2月27～28日に実施する事を報告した。

広報委員会では、広報誌が印刷段階にきており、8月上旬に発送予定であることを報告した。出席理事から広報誌中の「静岡県・市建築設備関連スタッフ」は、今年度は担当者名を削除したが、今後は掲載する全ての役所について掲載の承諾を得て、来年からは担当者名を再び掲載するのはどうかとの提案があり、議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑤ 報告事項5 地区会報告について

議長は、植田賢司東部地区幹事長、村松宏中部地区幹事長、杉山敬西部地区幹事長に説明を求め、それぞれ説明があった。

各地区で「設備設計・監理受注実績」を配付する際に、協会の名刺があると配りやすいとの意見があり、正会員全員に協会の名刺を作成したらどうかとの提案があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑥ 報告事項6 協会経理について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑦ その他

・顧問の増員について

議長は、美和静男副会長に説明を求め、美和静男副会長から説明がされた。

西部地区での増員について、今後については検討課題となるであろうが、現在は今の状態で良い。増員は時期尚早である。との意見が出た。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

議長は、以上で平成26年度第2回理事会の議事のすべてを終了したことを宣言し、議長職を解いた。

(6) 閉会

山森繁専務理事から閉会が宣せられ、午後6時に散会した。

10 添付資料

(1) 平成26年度第2回理事会次第

以上、この議事録が正確であることを証するため議長及び議事録署名人において、次に記名押印する。

平成26年7月25日

議長 会長 三ツ井 幹雄
(代表理事)

理事 名波 睦生